

地域材の外構的利用の拡大に向けて【講演会 IN 福岡】 —外構木材の耐候処理とリフォーム・リニューアル—

日時：8月23日（水）15:00～17:00

場所：九州大学農学部3号館114号室（福岡市東区箱崎6-10-1）

共催：（公社）日本木材保存協会、（公社）日本木材加工技術協会九州支部

プログラム

はじめに：事業の概要 （公社）日本木材保存協会 鮫島会長

1) 外構木材の劣化とその抑制

講師：（研）森林研究・整備機構 森林総合研究所 機能化研究室長 片岡厚氏

内容：木材を外構材として用いると光・雨・カビなどにより劣化が起こることから、保護塗装による劣化を抑制します。これらについて、森林総研で行われてきた研究の成果を中心に、最近の研究・技術開発の動向を紹介します。

2) 外構木材のリフォーム・リニューアルの技術課題

講師：（研）森林研究・整備機構 森林総合研究所 九州支所長 木口実氏

内容：リフォーム・リニューアルについて、その方法やコストに関する情報を明確にして行くが、維持管理の推進に必要と考えられます。その為、実際例について解説します。

3) 外構木材の変色シミュレーション

講師：東京医療保健大学 新井崇博氏

内容：木材を「現し」で用いる場合、経年的に大きく変色することが経験的に知られていません。経年的な変色を施工前に正確に予測し、予測に基づき維持管理対策を立てることで、外構木材の需要拡大に結び付けたいと考えます。

参加費：無料

資料準備の都合上、参加される方は事前の申込を、日本木材保存協会ホームページの「外構木材の耐候性とリフォーム・リニューアル講演会のお申込み」からお願いいたします。

問い合わせ先

1)（公社）日本木材保存協会 東京都港区虎ノ門4-2-5 事務局長 鈴木昭

電話：03-3436-4486 FAX：03-3432-1971 E-mail: jwpa-2@mokuzaihozon.org

2)九州大学大学院農学研究院 環境農学部門 松村順司

電話：092-642-2980 E-mail: matumura@agr.kyushu-u.ac.jp